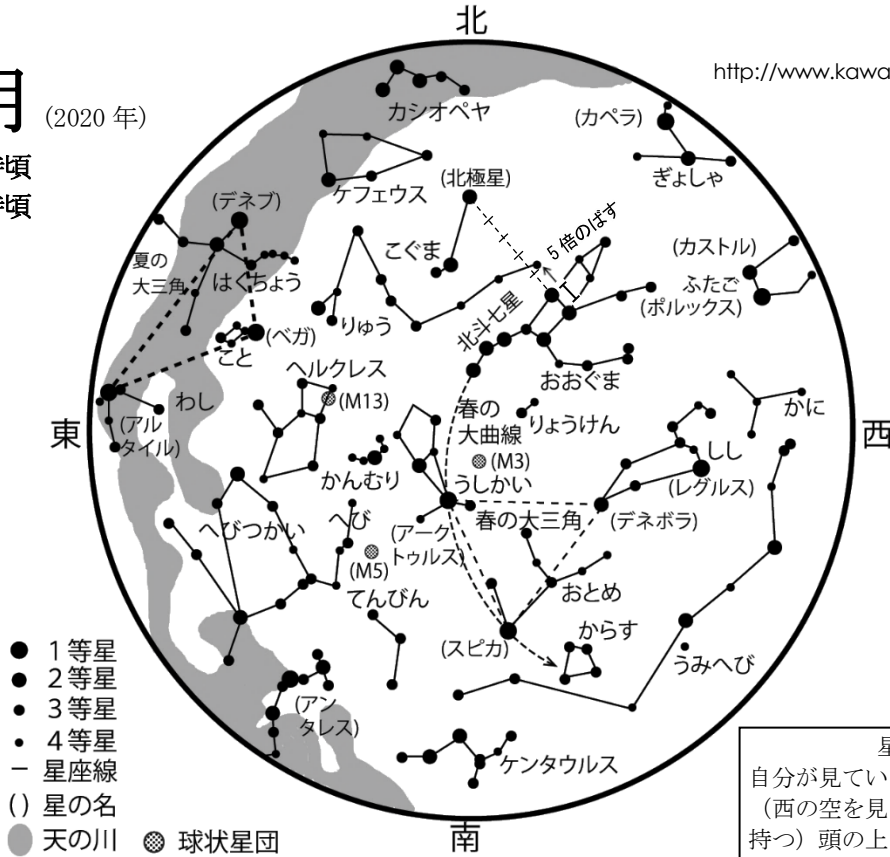


# 今月の星空



6月 (2020年)

上旬 21 時頃  
下旬 20 時頃



星図の見方  
自分が見ている方角を下にして、  
(西の空を見るときは西を下にして  
持つ) 頭の上にかざして見ます。

月 齢 ○ 満月 6 日、● 下弦 13 日、● 新月 21 日、● 上弦 28 日

## 惑星情報

水星 夕方 西(ふたご座 0→2等) ※中旬まで  
金星 明け方 東(おうし座 -4等) ※下旬以降  
火星 明け方 南東(みずがめ→うお座 0→-1等)  
木星 真夜中 南東→南 (いて座 -3等)  
土星 真夜中 南東→南 (やぎ座 0等)

## ★春の星座一の輝星、五月雨星(さみだればし)

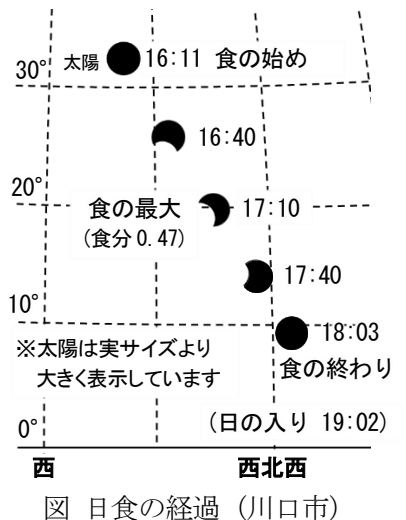
21日の夏至に向かって日が長くなるうえ、梅雨空も重なり、星を目にする機会が少なくなるこの時期。貴重な梅雨の晴れ間に見つけられるおすすめの星は、うしかい座の1等星アークトゥルスです。川口市で見られる恒星としては、高度が低く見るのが難しいカノーパスを除けば、全天一の輝星であるシリウス(-1.46等)に次いで2番目の明るさ(-0.05等)があります。色も特徴のあるオレンジ色で、宵の空、高いところで目立ちます。この星は、梅雨時に頭上に見えるため、「五月雨星(さみだればし)」とも呼ばれています。その他、アークトゥルスから南西側に見下ろすと、おとめ座の1等星スピカ(0.97等)、北の空に目を向ければ、北斗七星が見つかります(上の星図、春の大曲線参照)。

## ★21日夕方に全国で部分日食

21日は、昨年12月26日以来となる部分日食が日本全国で見られます。川口市で見られる次の日食は10年後(2030年6月1日)となります。夕方、西の空が開けた場所で、貴重な日食を安全に観察してみましょう。

安全な観察方法は、①専用の遮光板を使う、②ピンホール投影法などがあります。詳しくは科学館ホームページの解説ページをご覧ください。なお、科学館では太陽望遠鏡によるライブ配信を行う予定です。

【注意】太陽を絶対に直接見てはいけません。太陽は強い光と熱を出しているため、誤った方法で観察すると目を痛めたり失明したりする危険があります。



● 科学館の部分日食解説ページ・ライブ配信ページ  
<http://www.kawaguchi.science.museum/astro/live.html>



図 日食の経過 (川口市)